

殺菌灯 ●空気殺菌用

詳しくはP.1114を参照ください。

■殺菌作用を持つ波長253.7nmの紫外線を放射する殺菌ランプを使用。アルミ鏡面板を採用し、間接光により効率良く殺菌します。

■GL6Wを使用した小形殺菌灯をラインアップしました。小形、省電力で殺菌効果をいただけます。

注)人体が多量の殺菌線放射にさらされると、眼や皮膚に障害を受ける危険があります。


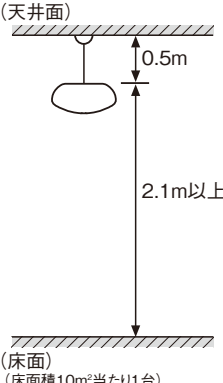
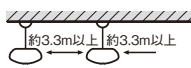
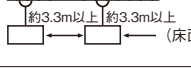

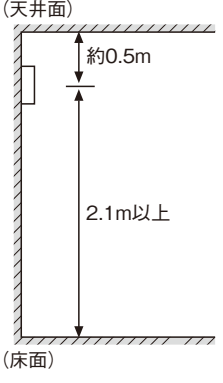

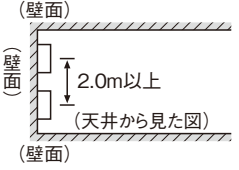
JIS Z 8812(有害紫外線放射の測定方法)によれば、許容限界値(TLV)は1日8時間以内で60J/m<sup>2</sup>以下となります。

(1日8時間で60J/m<sup>2</sup>以下とは、紫外線放射照度が約0.2μW/cm<sup>2</sup>以下となります。)

(1J=1W・s、1W/m<sup>2</sup>=100μW/cm<sup>2</sup>)

GL6タイプの設置目安

人が連続して8時間以内の作業をする現場においては、下記設置基準を目安に設置をお願いします(床面約10m<sup>2</sup>当たり1台)。天井の殺菌線反射率5%以下(拡散反射面に限る)としてください。天井や壁面の反射率が高くなったり鏡面性のある材料ですと、反射による殺菌線が下方へ多量に照射される危険がありますので、このような環境で、人が連続して作業される場合は、在居時消灯いただくか、防護服・防護メガネ等で保護してください。

タイプ	設置目安	設置上のご注意
<b>吊下タイプ</b>  GR-06101-SL(一般形) GRW-06101-SL(防湿形)	<b>取付位置</b>  <p>(天井面) 0.5m 2.1m以上 (床面) (床面積10m<sup>2</sup>当たり1台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●床上2.1m以下の高さに取付けないでください。器具からの直接照射や天井面からの反射が増加するため危険です。</li> <li>●天井面と器具の距離は0.5m以下に取付けないでください。天井面からの反射が増加するため危険です。</li> <li>●傾斜天井・凸凹天井・高反射天井材・鏡面性のある天井材の場所へは設置しないでください。天井面からの反射が増加するため危険です。</li> <li>●壁面との距離が1.6m以下のところには取付けないでください。壁面からの反射が増加するため危険です。</li> <li>●器具間の取付間隔は3.3m以下にしないでください。天井面からの反射が増加するため危険です。</li> </ul>
<b>取付間隔</b> 並行配置  直線配置  (床面積10m <sup>2</sup> 当たり1台)		
<b>直付タイプ</b>  GB-06101-SL(一般形) GBW-06101-SL(防湿形)	<b>取付位置</b>  <p>(天井面) 約0.5m 2.1m以上 (床面)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●床上2.1m以下の高さに取付けないでください。器具からの直接照射や天井面からの反射が増加するため危険です。</li> <li>●天井面と器具の距離は0.5m以下に取付けないでください。天井面からの反射が増加するため危険です。</li> <li>●傾斜天井・凸凹天井・高反射天井材・鏡面性のある天井材の場所へは設置しないでください。天井面からの反射が増加するため危険です。</li> <li>●向かい合う壁面との距離が3.3m以下のところには取付けないでください。壁面からの反射が増加するため危険です。</li> <li>●器具間の取付間隔は2.0m以下にしないでください。天井面からの反射が増加するため危険です。</li> </ul>
<b>埋込タイプ</b>  GF-06101-SL(一般形)	<b>取付間隔</b>  <p>(壁面) 2.0m以上 (天井から見た図) (壁面)</p>	